

工 事 名 緑ヶ丘中学校教室棟建具改修工事

I 工事概要

- 1. 工事場所 伊賀市緑ヶ丘本町地内
2. 工事内容
緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事
普通教室 18室、特別支援教室 2室、少人数教室 1室
コンピューター室 1室

II 建築改修工事仕様

- 1. 共通仕様
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(最新版)」
「公共建築改修工事標準仕様書(最新版)」(以下「改修仕」)による。
2. 特記仕様
(1)項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2)特記事項は、○の付いたものを適用する。
○印が付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。
(3)特記事項に記載の()内表示番号は建築改修工事標準仕様書の当該図又は当該表を示す。

Table with columns: 章 項 目, 特 記 事 項. Contains detailed specifications for general requirements, drawing types, design review, construction relationships, site management, and construction conditions.

Table with columns: ⑦ 発生材の処理等, ⑧ 建築材料等, ⑨ 施工中の安全管理, 10 施工数量調査, 11 調査のための破壊部分の補修, 12 技能士, 13 化学物質の濃度測定, 14 特別な材料の工法, 15 騒音・振動の防止, 16 排出ガス対策建設機械の使用, 17 工事写真, 18 完成図. Contains specifications for waste handling, materials, safety, quantity surveying, noise control, emissions, and completion drawings.

Table with columns: 19 完成写真, 20 設備工事との取合い, 21 養生その他, 22 事故報告, 2 仮設工事, 3 既存アライドカーンの養生, 4 仮設間仕切り, 5 監督員事務所, 6 監督員事務所の備品等, 7 危険物貯蔵所, 8 受注者事務所, 9 材料倉庫, 10 交通誘導員, 11 仮設便所, 12 工用水, 13 工用電力, 14 その他. Contains specifications for photography, equipment coordination, safety, accidents, temporary works, existing conditions, temporary partitions, supervision office, office equipment, hazardous materials, contractor office, material storage, traffic guides, temporary toilets, water, power, and other miscellaneous items.

Table with columns: 3 防水改修工事, 3 合成高分子系。Contains detailed specifications for waterproofing and synthetic resin systems, including material types, application methods, and performance requirements.

PROJECT INFORMATION TABLE. Includes PROJECT (緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事), DRAWING (特記仕様書①), APPROVED, CHECKED, DRAWN, DATE (2020.10.31), and DRAWING NO. (A-1).

8	シーリング改修 工法の種類	・シーリング充てん工法 (3.7.4)
		・シーリング再充てん工法 (既存シーリング除去) (3.7.5)
		・拡幅シーリング再充てん工法 (拡幅幅 mm、拡幅深さ mm) (3.7.6)
		・ブリッジ工法 (3.7.7)
		・ブリッジ工法 (3.7.7)
4	外壁改修工事	1 施工数量
		2 改修工法の種類
		※行う ・行わない
		・調査範囲 ※全面 ・外壁 (吹付塗装部分)
		・調査項目 ひび割れ部 (幅0.2mm、0.2mm~1.0mm、1.0mm以上) はがれ及びはく落部分 浮き部
		・調査方法 ・目視、打診等 及びミリスケール計測等 ・足場 ・枠組 ・ゴンドラ
		・報告書 工事打合簿として2部、監督員に提出 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付) 調査業者 受注者、もしくは材料メーカーの指定する施工業者とする (4.1.4)
		外壁 種類 改修工法
		・コンクリート打放し仕上げ 軒裏
		・ひび割れ部
		・欠損部
		・その他
		・モルタル塗り 仕上げ 外壁
		・ひび割れ部
		・欠損部
		・浮き部
		・タイル貼り 仕上げ外壁
		・ひび割れ部
		・欠損部
		・浮き部
		・目地
		・塗り仕上げ
		・吹付部
3	改修工法等	樹脂注入工法 (4.3.4) (4.4.5) (4.5.5)
		種類 ・自動式低圧球状樹脂注入 オペンドシリンダー工法 コニシ程度 ・手動式球状樹脂注入 注入量 () 注入孔間隔 () ・機械式球状樹脂注入 注入量 () 注入孔間隔 ()
		自主検査 ・行う ・行わない
		Uカットシール材充てん工法 (4.3.5)
		種類 ・シーリング用材充てん (・PU-2) ・可とう性エポキシ樹脂充てん平滑仕上 (巾10mm*深さ10mm以上)
		シーリング用材のうえにポリマーセメントモルタル充てん ・行う ・行わない

シーリング工法 (4.3.6) (4.4.7)			
種類 ・パテ状エポキシ樹脂シーリング ・可とう性エポキシ樹脂シーリング			
充てん工法 (4.3.7) (4.4.8)			
種類 ・エポキシ樹脂モルタル充てん (日本樹脂施工協会組合程度) ・ポリマーセメントモルタル充てん			
モルタル塗替え工法 (4.4.9)			
アコビニツグ'部分球'樹脂注入工法 (4.4.10) (図4.4.1)			
施工箇所			
一般部分			
指定部分			
狭幅部			
アコビニツグ'全面球'樹脂注入工法 (4.4.11) (図4.4.2)			
施工箇所			
一般部分			
指定部分			
狭幅部			
アコビニツグ'全面球'樹脂注入工法 (4.4.12) (図4.4.2)			
施工箇所			
一般部分			
指定部分			
狭幅部			
注入口付アコビニツグ'部分球'樹脂注入工法 (4.4.13) (図4.4.3)			
施工箇所			
一般部分			
指定部分			
狭幅部			
注入口付アコビニツグ'全面球'樹脂注入工法 (4.4.14) (図4.4.4)			
施工箇所			
一般部分			
指定部分			
狭幅部			
注入口付アコビニツグ'全面球'樹脂注入工法 (4.4.15) (図4.4.4)			
施工箇所			
一般部分			
指定部分			
狭幅部			
タイル部分貼替え工法 (4.5.7)			
種類 ・ポリマーセメントモルタルによる貼替え ・球状樹脂による貼替え			
貼付用モルタル及び目地材の既成調合材料 ・使用する ・使用しない			
タイル貼替え工法 (4.5.8)			
種類 (表4.5.3)			
タイルの種類	タイル寸法	工法	塗り厚(mm)
・外装タイル	・小口タイル以上二丁掛け以下	・密着貼り	5~8
		・改良積上げ貼り	4~7
・ユニットタイル	・25mm角を超え小口タイル未満 ・25mm角以下	・改良圧着貼り	下地側4~6 タイル側3~4
		・マスク貼り	3~4
		・タイルタイル貼り	3~5

4	目地改修工法	目地ひび割れ改修工法 (4.5.16(a))		
		伸縮目地改修工法 (4.5.16(b))		
		目地 伸縮目地 (位置 寸法 ×)		
		検査 シーリング接着性試験 ・行う (・簡易接着性試験) ・行わない		
		材料 (4.2.2) (a)		
		エポキシ樹脂 JIS A 6024 (建築補修用注入エポキシ樹脂) ・低粘度形 ・中粘度形 仮止めシール材等はエポキシ樹脂製造所の指定する製品で既存及び新規塗膜に支障のないもの		
		可とう性エポキシ樹脂 パテ状エポキシ樹脂 エポキシ樹脂モルタル ポリマーセメントモルタル ポリマーセメントスラリー タイル貼替用エポキシ樹脂 磁器質タイル せっ器質タイル		
5	仕上塗材 仕上げ	建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの発散量 ※F☆☆☆☆ ・F☆☆☆ (4.2.2 (j)) (表4.2.4(その1)(その2))		
		種類 呼び名 仕上形状 工法		
		・外装薄塗材Si ・可とう形 外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	・吹付け ・ローラー
		・薄付け仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	・吹付け ・こて ・ローラー
		・防水形 外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状	・ローラー ・吹付け
		・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け
		・厚付け仕上塗材 JIS A 6909 (建築用仕上塗材)	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し ・掻き落とし	・吹付け ・こて ・ローラー
		・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起し	・吹付け ・こて ・ローラー
		・複層塗材CE ・可とう形 複層塗材CE	※ゆず肌状	※ローラー
		・複層塗材Si ・複層塗材E ・複層塗材RE ・複層塗材RS	・凸部処理	・吹付け
		・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE	・凹凸模様	・吹付け

既存塗膜等の除去及び下地処理 (4.6.3)			
工法 処理範囲			
※サンダー工法			
・高圧水洗工法			
・塗膜はく離工法			
・水洗い工法			
下地調整 (※下地調整塗材 ・ポリマーセメントモルタル ・防水形仕上塗材)			
複層仕上塗材の上塗材の種類 (表4.2.4)			
樹脂種類 溶媒種類 外観			
・アクリル系	・溶剤系 ・弱溶剤系 ・水系	・つやあり ・つやなし ・つやあり ・つやなし	・メタリック ・つやなし
・シリカ系	・水系	・つやあり	・つやなし
・ポリウレタン系	・溶剤系 ・弱溶剤系 ・水系	・つやあり ・つやなし ※つやあり	・メタリック ・つやなし
・アクリル シリコン系	・溶剤系 ・水系	・つやあり ・つやなし	・メタリック
・ふっ素系	・溶剤系 ・水系	・つやあり ・つやなし	・メタリック
		(注) つやなし及びメタリックは、可とう形複層塗材及び防水形複層塗材には適用しない。	
5	建具改修工事	1 改修工法	
		2 見本の製作	
		・かぶせ工法 (・カバー工法 ・持出し工法 ・ノンシール工法) ・撤去工法 (※はつり工法 ・引抜き工法) (5.1.3)	
		・製作する ・製作しない (5.1.5)	
		・再使用する (図示による ※一部、撤去) ※再使用しない (5.1.6(c))	
		カーテンボックス等	
		4 7mm以下 製建具	
		外部に面するアルミニウム製建具の性能等級 (5.2.2) (表5.2.1)	
		種別 耐風圧性 気密性 水密性 備考	
		・A種 S-4 A-3 W-4 枠の見込み寸法 70mm	
		・B種 S-5 A-4 W-5 枠の見込み寸法 100mm	
		・C種 S-6 A-4 W-5 枠の見込み寸法 100mm	
		種類 遮音性 種類 断熱性	
		・防音ドアセット	
		・防音サッシ	
		種類 面内変形追随性	
		・耐震ドアセット	
		アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種類 (表5.2.2)	
		種別 表面処理 規格番号 種類	
		・A-1 無着色陽極酸化皮膜 JIS H8601 AA15	
		・A-2 着色陽極酸化皮膜 JIS H8602 B	
		※B-1 無着色陽極酸化塗装複合皮膜 JIS H8601 AA6	
		・B-2 着色陽極酸化塗装複合皮膜	
		・C-1 無着色陽極酸化皮膜 JIS H4001	
		・C-2 着色陽極酸化皮膜	
		・D 化成皮膜の上に塗装	
5	網戸	防虫網の材質 (5.2.3(e)) ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製 網目 ・16メッシュ ・18メッシュ	
6	鋼製建具	鋼製建具の性能等級 (5.3.2) (表5.3.1)	
		種類 気密性 水密製	
		種類 遮音性 種類 断熱性	
		種類 面内変形追随性	

PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事	PROJECT NO.
DRAWING 特記仕様書②	SCALE
APPROVED	CHECKED
DRAWN	DATE 2020.10.31
	DRAWING NO. A-2

7 鋼製軽量建具	鋼製軽量建具の性能等級 ※建具表による (5.4.2)			
	種類		気密性	
	種類	遮音性	種類	断熱性
8 ステンレス製建具	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種類		水密製	
	種類	遮音性	種類	断熱性
9 建具用金物	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種類		水密製	
	種類	遮音性	種類	断熱性
10 自動ドア	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種類		水密製	
	種類	遮音性	種類	断熱性
11 重量シャッター	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種類		水密製	
	種類	遮音性	種類	断熱性
12 軽量シャッター	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種類		水密製	
	種類	遮音性	種類	断熱性
13 オーバーヘッドドア	ステンレス製建具の性能等級 (5.5.2)			
	種類		水密製	
	種類	遮音性	種類	断熱性
⑬ ガラス	板ガラス (5.13.1)			
	種類	厚さ	備考	
	種類	厚さ	備考	

15 ガラスとめ材	ガラスとめ材 (5.13.3)			
	建具の種類	種類		
	アルミニウム製	※グレイジングチャンネル形 (枠見込み70mmの引違い、片引き障子の場合)		
6 内装改修工事	① 一般事項 (6.1.3(b))			
	改修部分	改修範囲		
	天井	図示による		
4 木下地等	② 既存床撤去、下地補修 (6.2.2(a)(1))			
	既存床撤去	下地補修		
	既存壁撤去、下地補修	下地補修		
7 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り	③ 既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)			
	既存壁撤去	下地補修		
	既存壁撤去	下地補修		

5 軽量鉄骨壁下地	壁下地 (6.7.3)(表6.7.1)			
	種類	備考		
	種類	備考		
6 軽量鉄骨天井下地	天井下地 (6.6.2)(表6.6.1)			
	部材	種類	備考	
	部材	種類	備考	
7 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り	④ 既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)			
	既存壁撤去	下地補修		
	既存壁撤去	下地補修		

⑯ 合成樹脂塗り床	合成樹脂塗り床 (6.10.2(b))(表6.10.3)			
	種類	備考		
	種類	備考		
⑰ 70-リング張り	70-リング張り (6.11.4)(表6.11.1)			
	種類	厚さ	大きさ	備考
	種類	厚さ	大きさ	備考
10 畳敷き	畳敷き (6.12.2)(表6.12.1)			
	種類	備考		
	種類	備考		

PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事		PROJECT NO.	
DRAWING 特記仕様書③		SCALE	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE 2020.10.31
			DRAWING NO. A-3

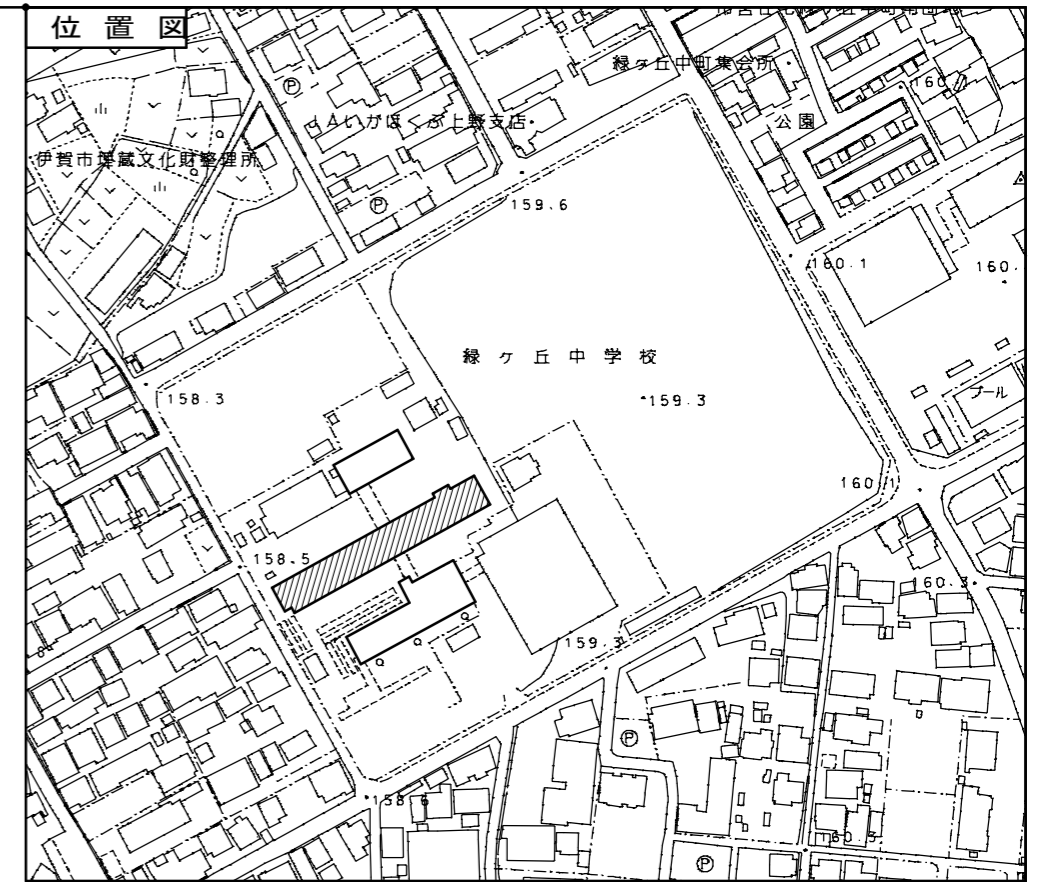
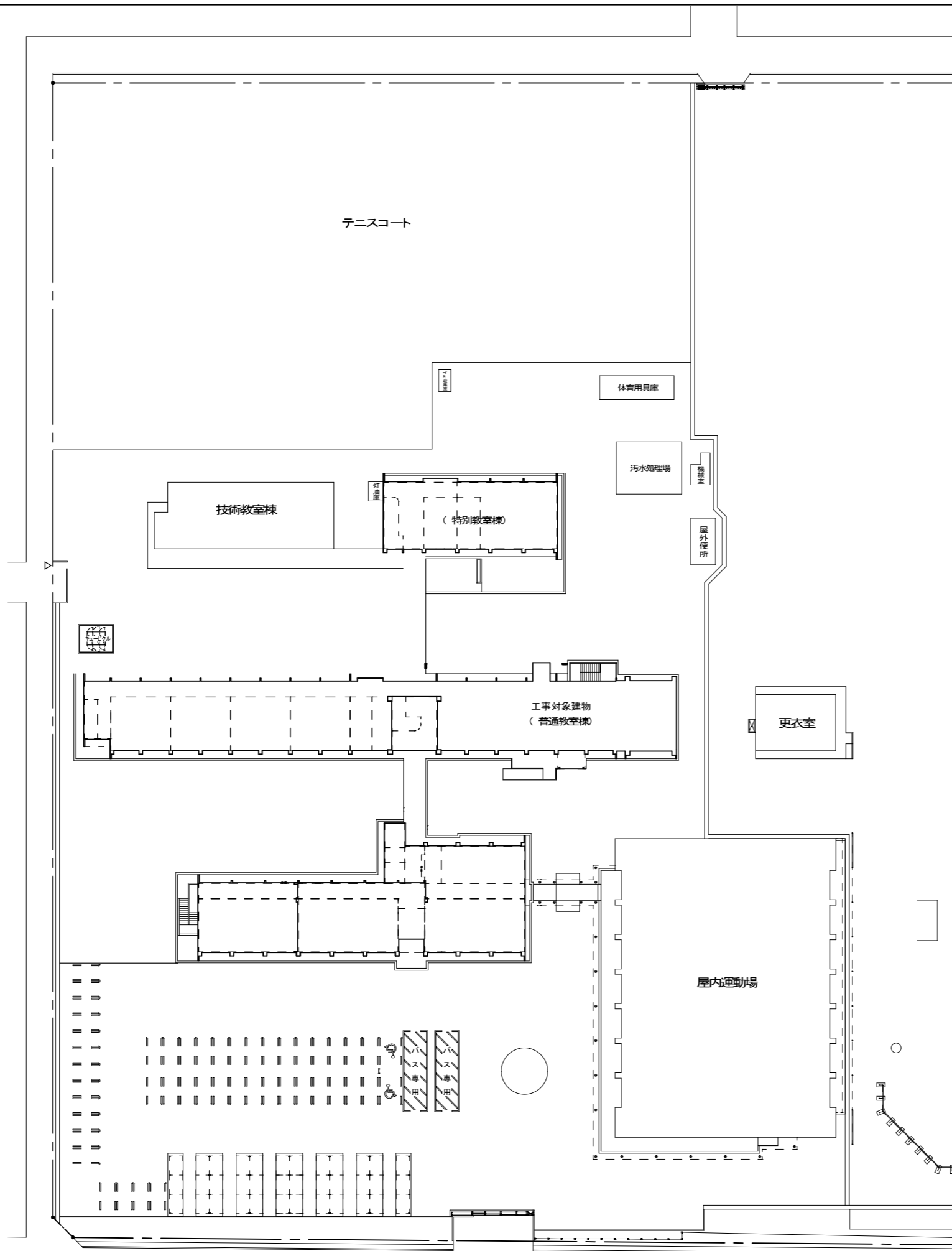
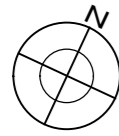
11 カーペット
敷き織じゅうたん
種別 バイル形状 帯電性
タフトドカーペット
バイル形状・カット バイル長さ(mm) 帯電性 工法 品質の程度
ニードルパンチカーペット
厚さ(mm) 帯電性 備考
タイルカーペット
バイル形状 寸法(mm) 総厚さ(mm) 電気抵抗(Ω) 品質の程度
敷き方
平場 ※市松敷き 模様流し
階段部分 市松敷き ※模様流し
12 せっこうボード、その他ボード及び合板張り
名称 種類 規格、区分等 厚さ(mm)
せっこうボード(GB-R)
うぽ シージングせっこうボード(GB-S)
ド せっこうボード(GB-L)
製品 不燃積層せっこうボード(GB-NC)
化粧せっこうボード(GB-D)
吸音材料
繊維強化セメント
合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの発散量
13 壁紙張り
施工箇所 品質の程度 防火種別

15 タイル貼
伸縮調整目地
位置・図示
タイルの種類
施工箇所 形状・寸法(mm) きじ 凹凸 役物 色 品質の程度
16 断熱材
ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒドの発散量
断熱材打込み工法
種類 種別 厚さ(mm) 施工箇所
17 接着剤
壁紙施工用でん粉系接着剤、ウレタン樹脂を用いた接着剤のホルムアルデヒドの発散量
7 塗装改修工事
1 材料
建物内部に使用するウレタン樹脂を用いた塗料のホルムアルデヒドの発散量
2 下地調整
種別 下地 種別
3 錆止め塗料塗り
塗料種別
4 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)
5 フタル酸樹脂エナメル塗り(FE)

6 アクリル樹脂系非水分散形塗料
7 アクリル樹脂エナメル塗り(AE)
8 2液形ウレタンエナメル塗り(2-U E)
9 7液ウレタン樹脂エナメル塗り(2-A S E)
10 常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り(2-F U E)
11 つや有合成樹脂エナメル塗り(EP-G)
12 合成樹脂エナメルペイント塗り(EP)
13 多形複層塗料塗り(EP-M)
14 合成樹脂エナメル塗料塗り(EP-T)
15 ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)
16 ウレタン樹脂塗り(CL)
17 水性ウレタン塗り(OS)
18 屋内水系塗料
19 水性ウレタン・水性ウレタン塗り(SUC)
20 打直し保護材
B 雑工事

9 環境配慮改修工事
1 アスベスト含有建材の処理工事
分析によるアスベスト含有の調査
調査方法
分析結果については、監督職員に報告すること
報告書の様式
アスベスト粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点数
測定方法
測定結果
測定方法
測定場所
測定点数
備考
測定方法
測定結果
測定方法
測定場所
測定点数
備考

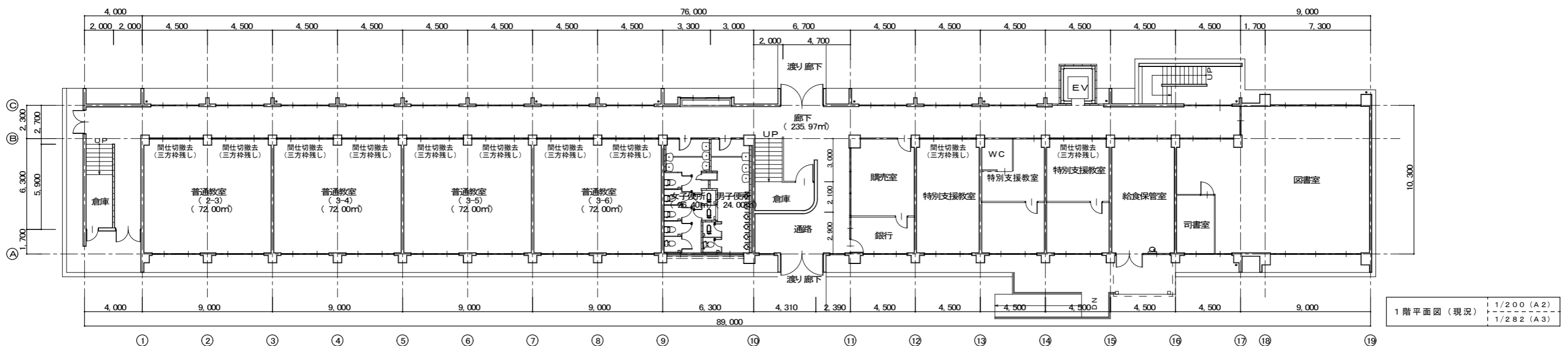
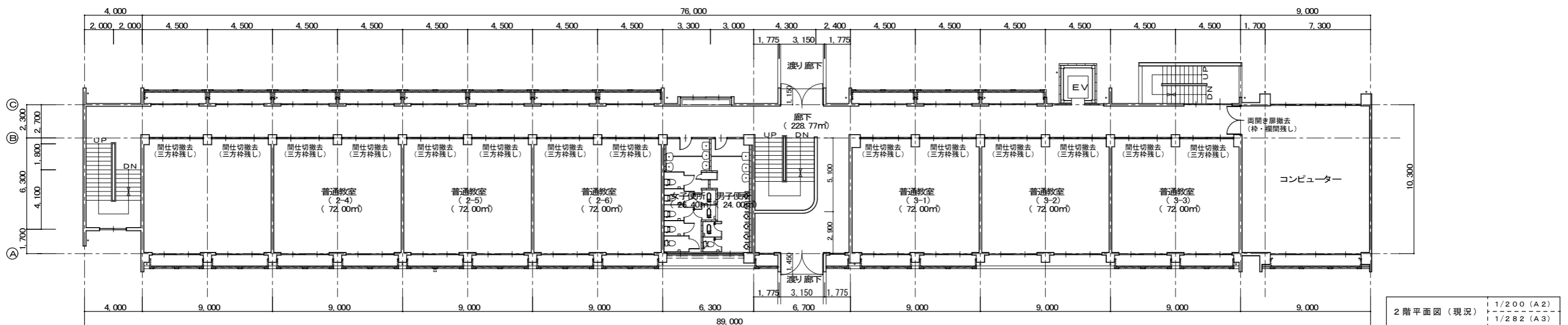
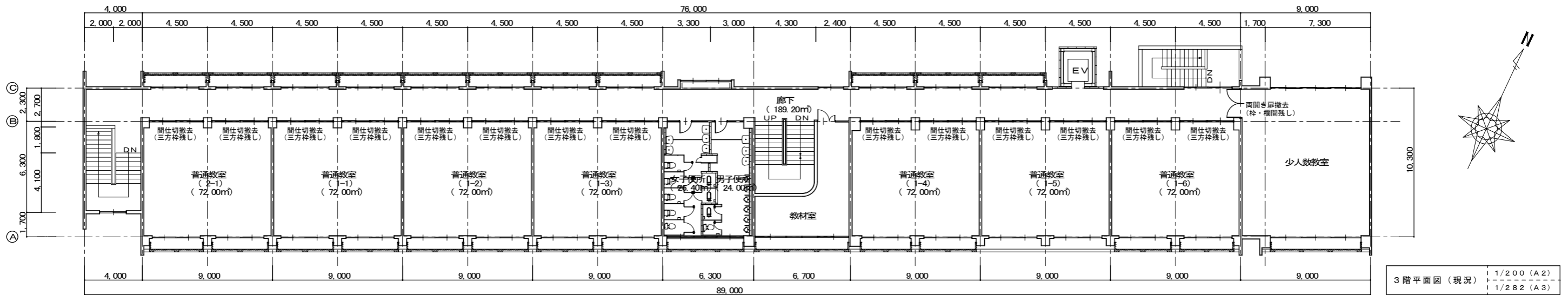
PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事
DRAWING 特記仕様書④
APPROVED CHECKED DRAWN
DATE 2020.10.31
DRAWING NO. A-4



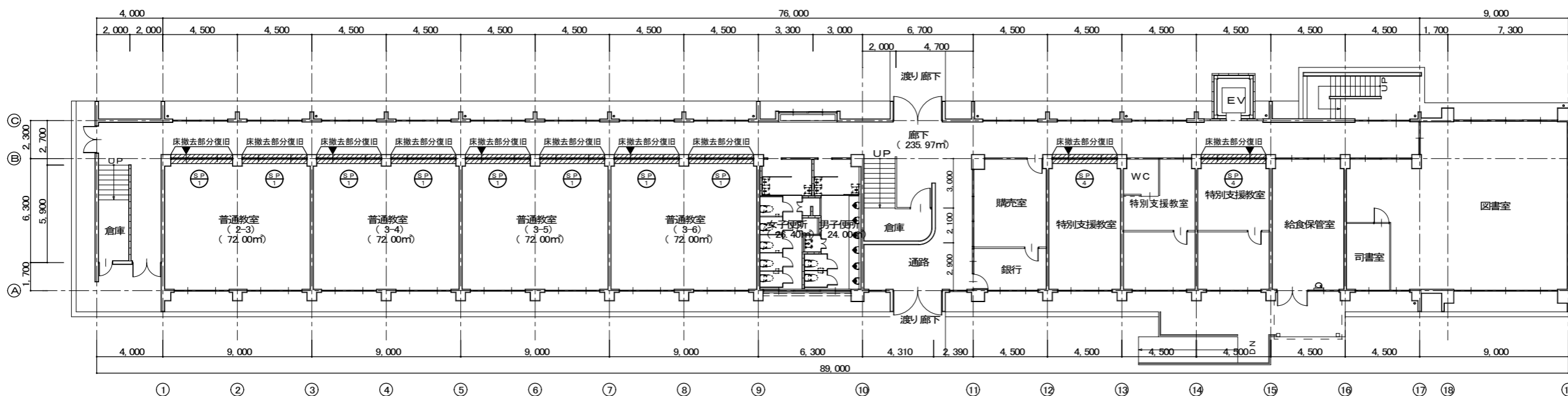
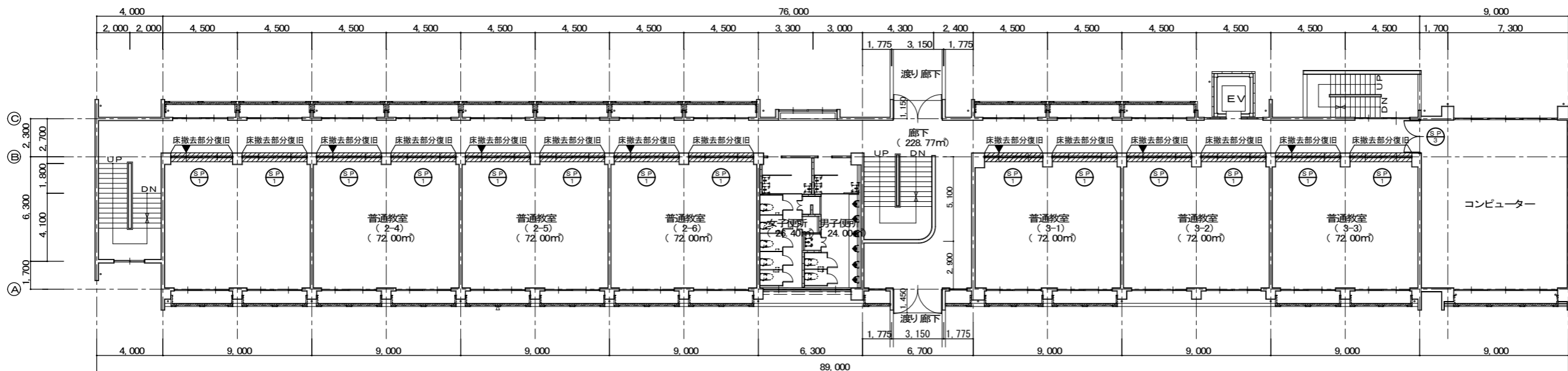
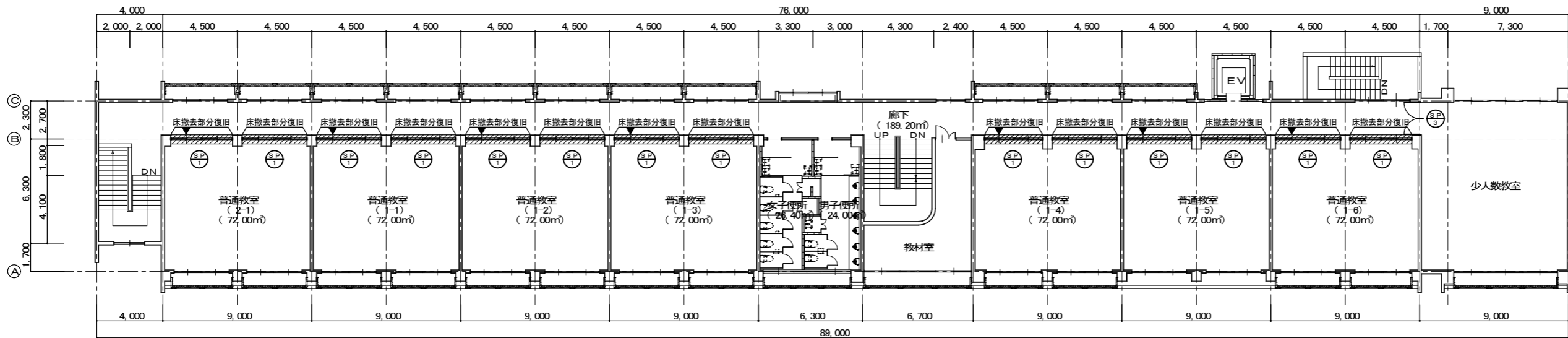
※搬入経路は、道幅が狭く近隣に住宅が建ち並ぶ為、通過する際は地元車輦優先、及び最徐行にて通過すること
 ※学校の運営、及び生徒の登下校に支障のないように配慮すること
 ※作業中の解体物、資材の搬入出には十分な安全を確保すること

※その他、今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。

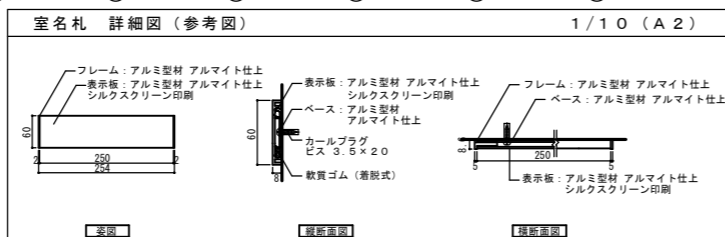
PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 配置図			SCALE 1:500
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2020 .10 .31
			DRAWING NO. A-5



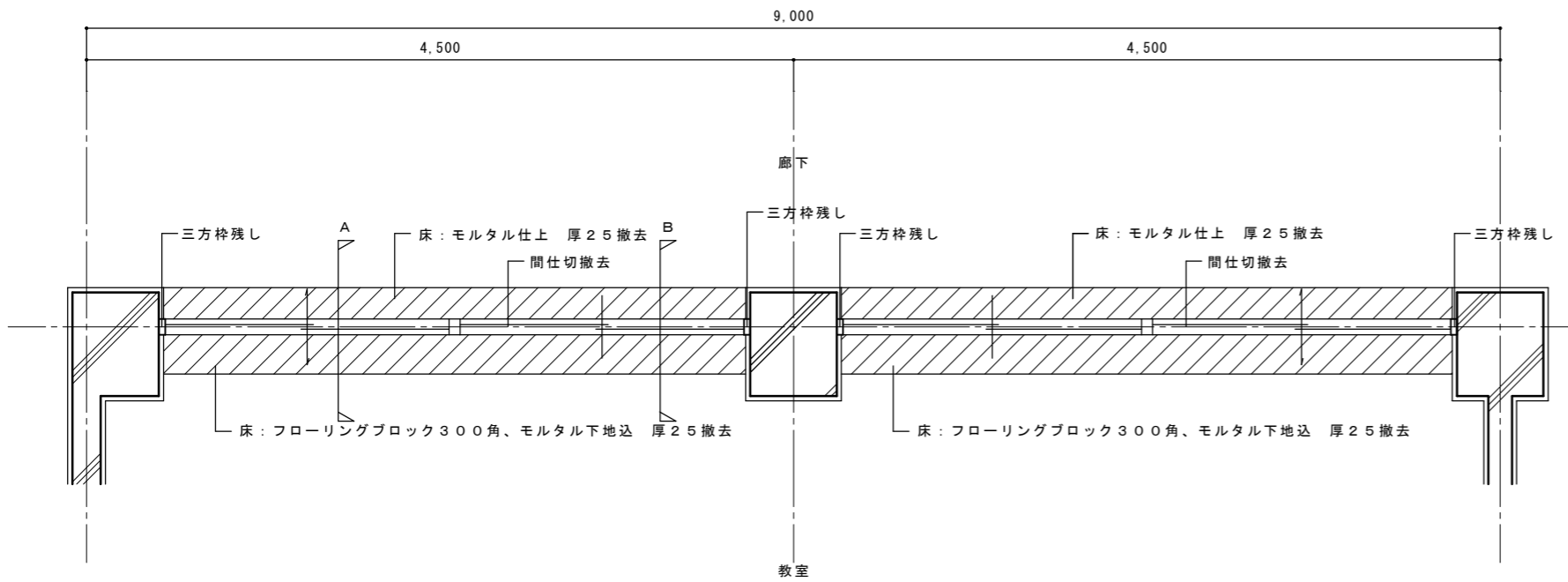
PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 普通教室棟 現況・撤去平面図			SCALE 1:200
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2020.10.31
			DRAWING NO. A-6



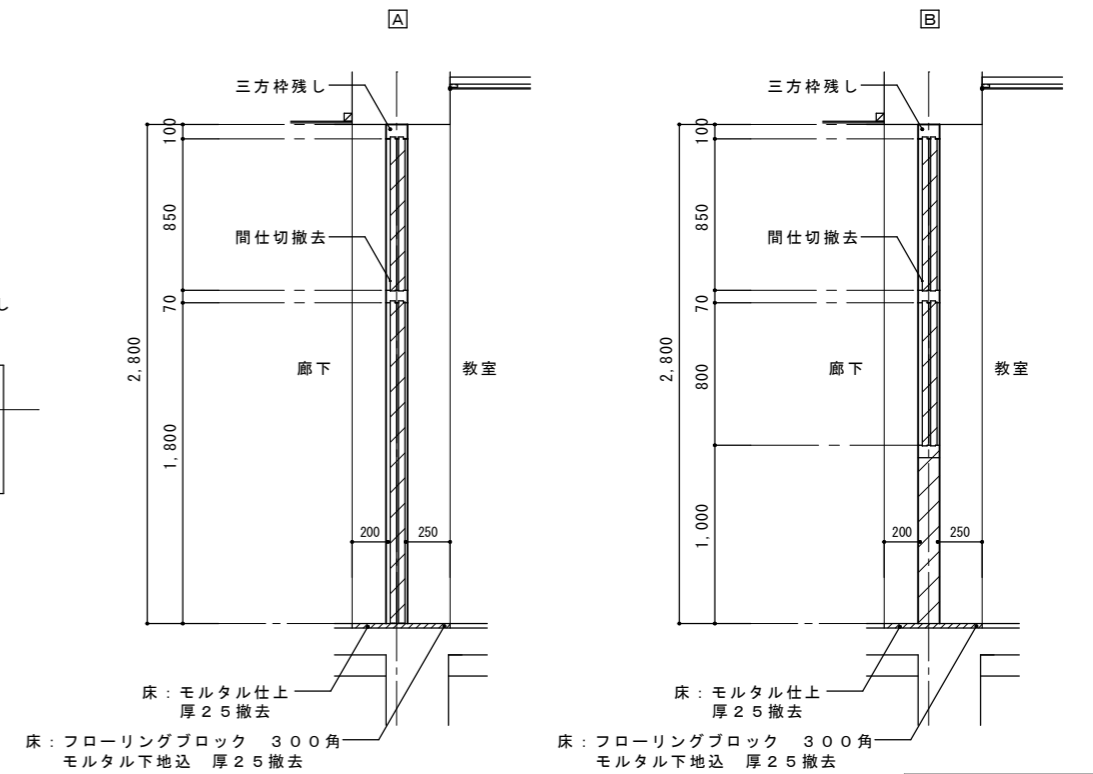
凡例	
▼	新設室名札: 60×250 (アルミ)
□	ピクトサイン: 150×150 (アルミ)



PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 普通教室棟 計画平面図			SCALE 1:200
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2020.10.31
			DRAWING NO. A-7



既設詳細図 S=1/30

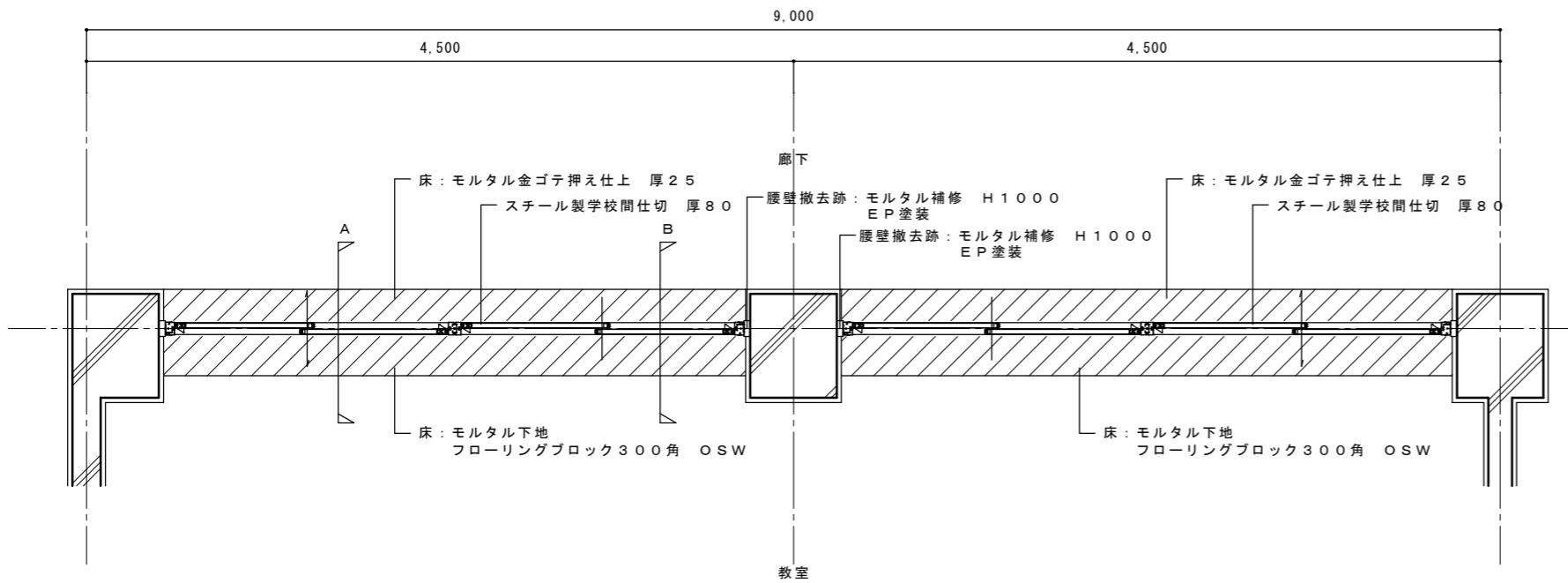


凡例
撤去範囲を示す。

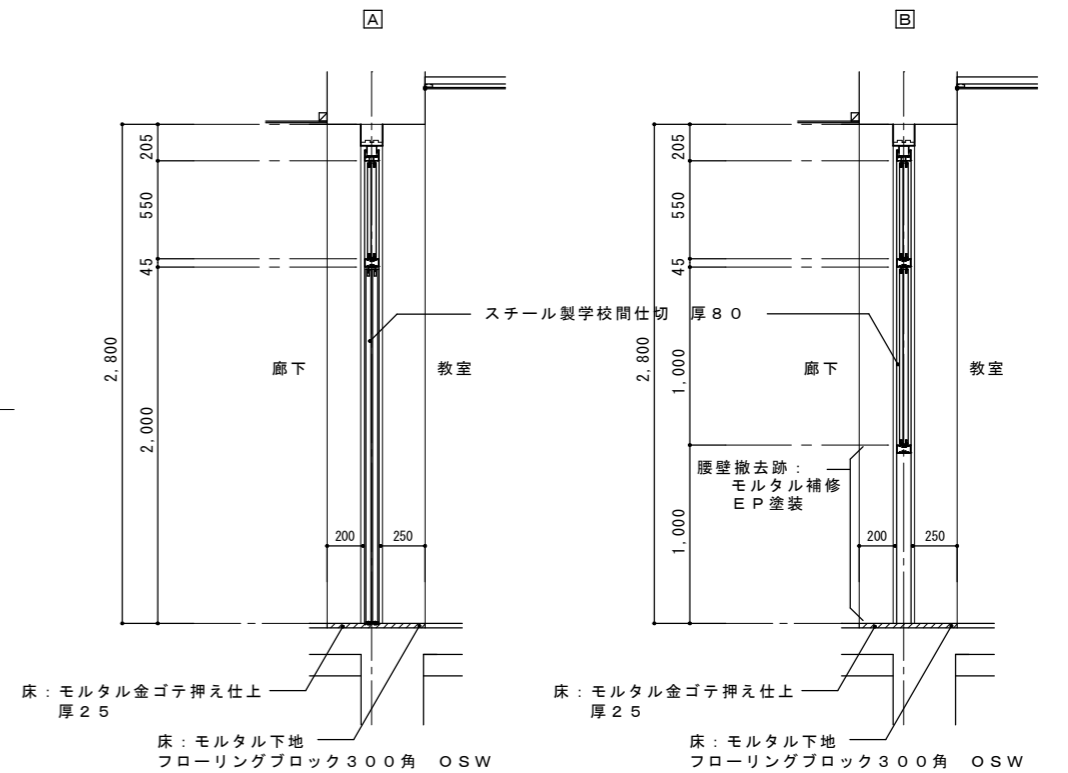
現況



改修



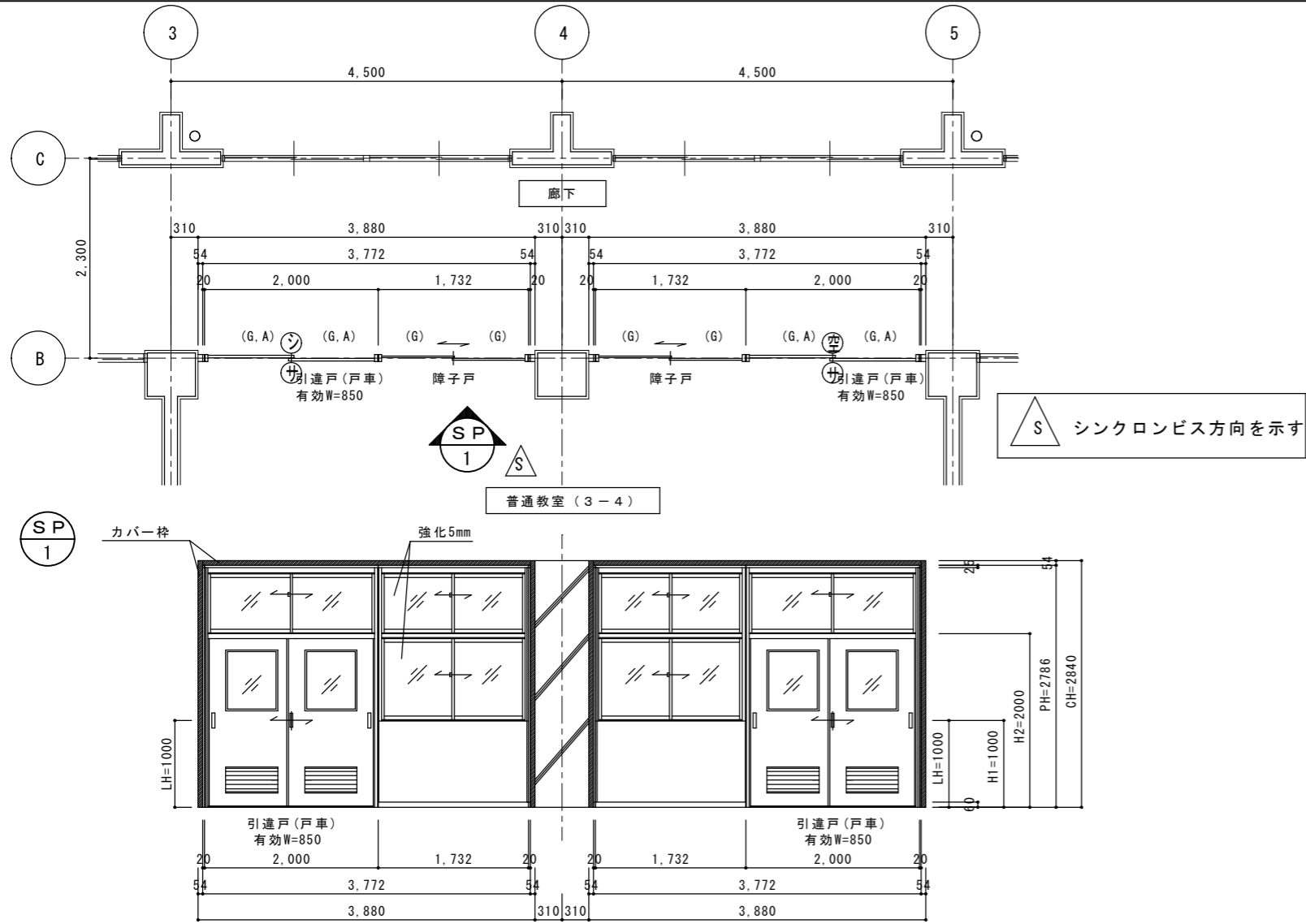
計画詳細図 S=1/30



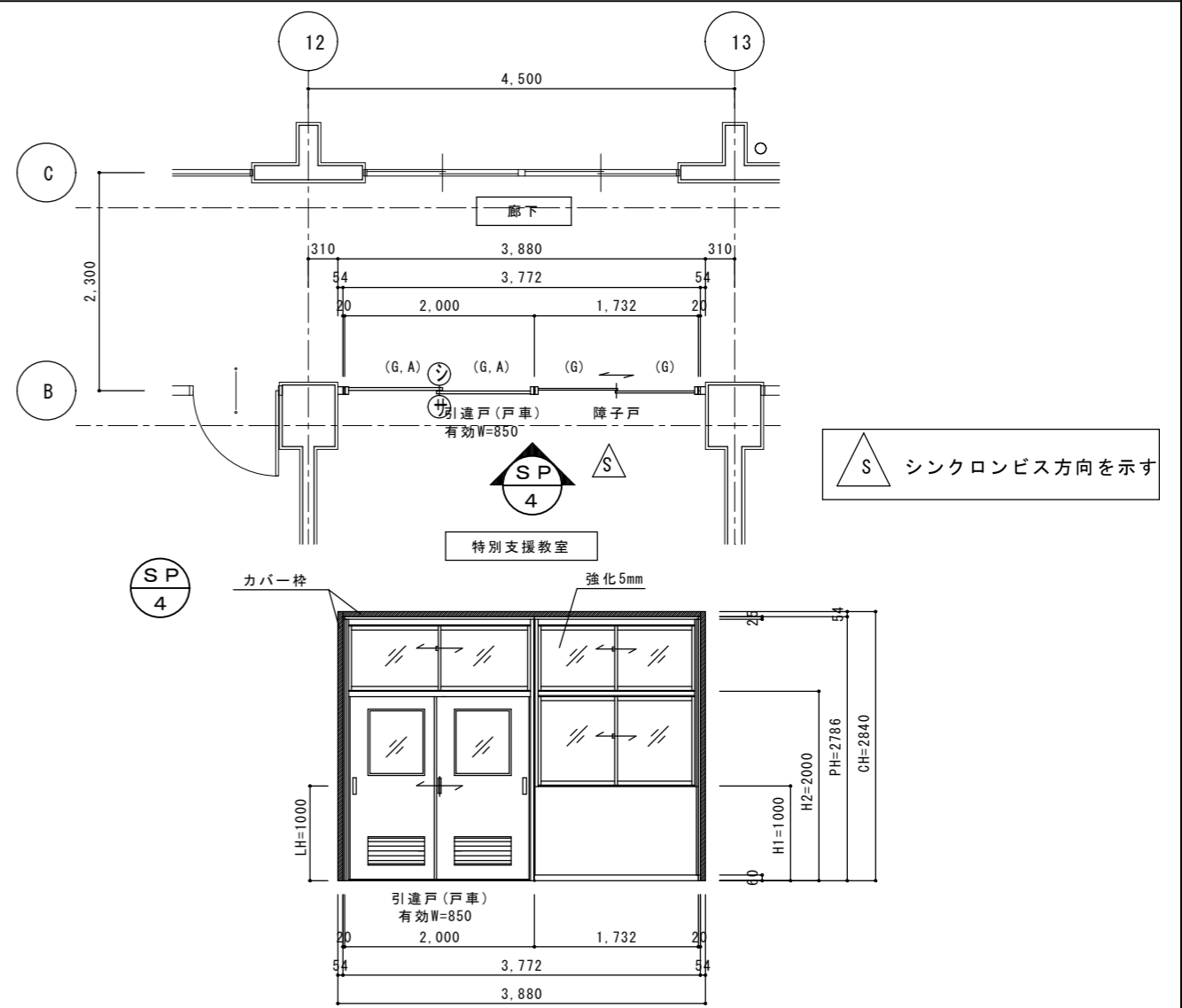
※既設との取り合い部分と現状図面に誤差がある可能性が高い為、現場の寸法を優先し施工図にて調整する。

PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 普通教室棟 教室部分詳細図			SCALE 1:30
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2020.10.31
			DRAWING NO. A-8

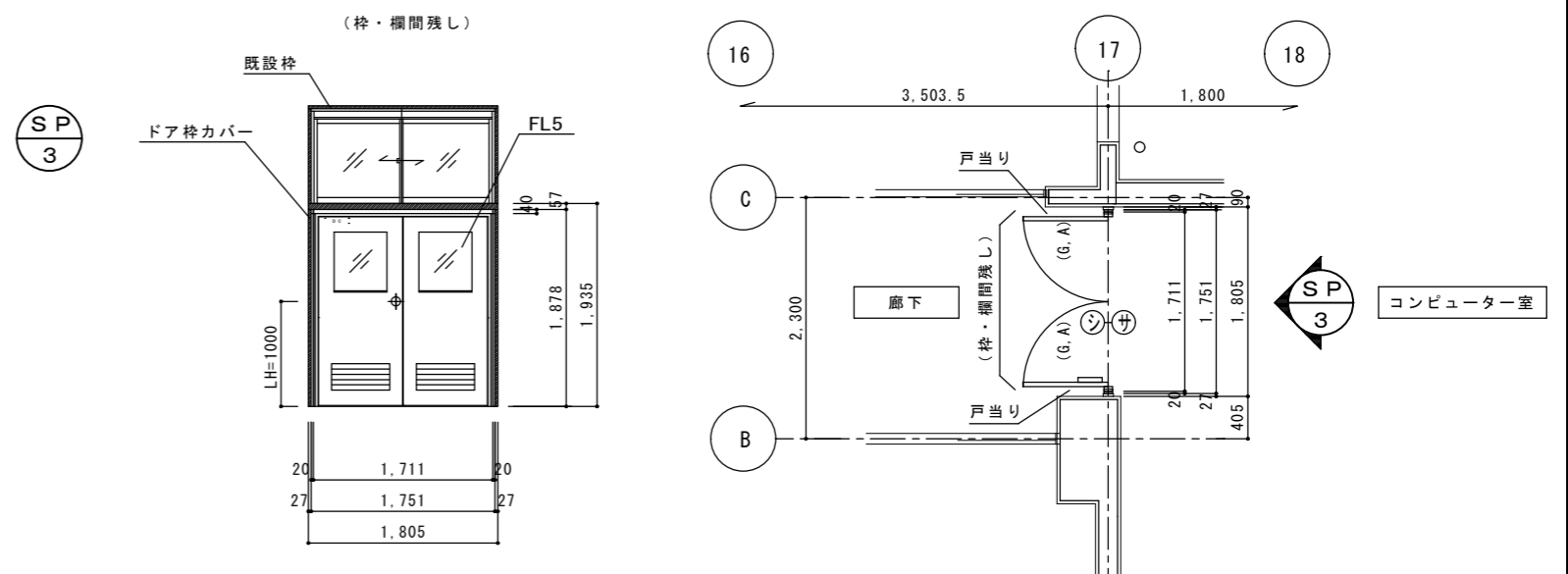
1階建具平面図・展開図 1:50



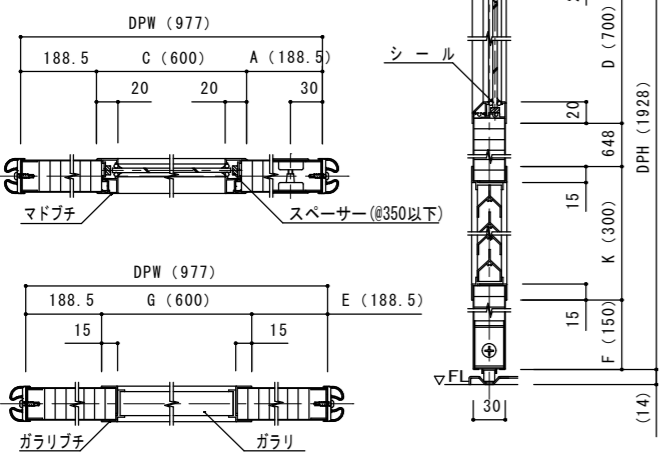
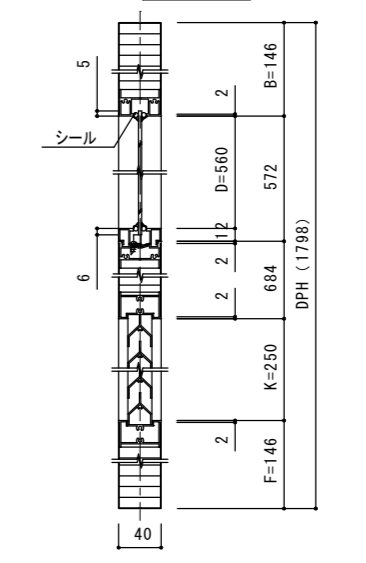
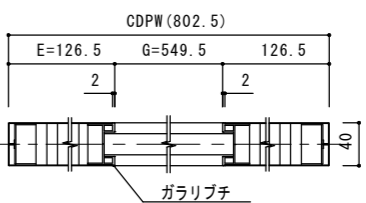
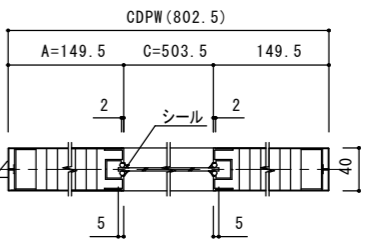
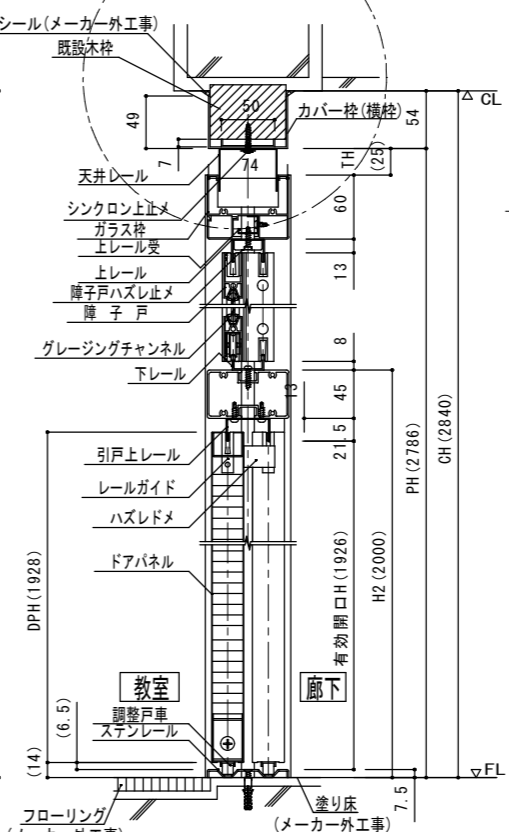
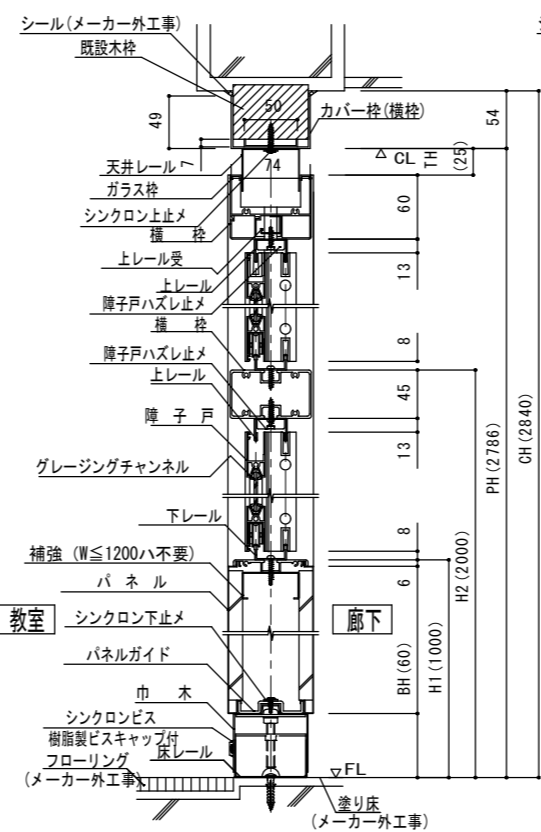
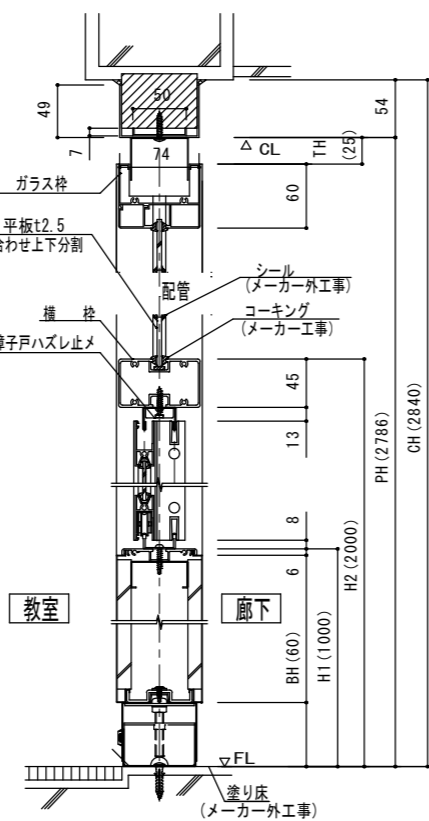
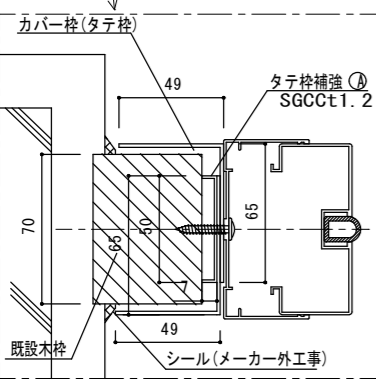
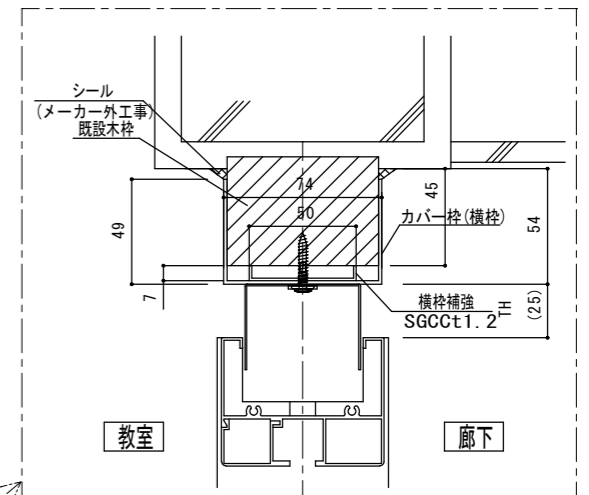
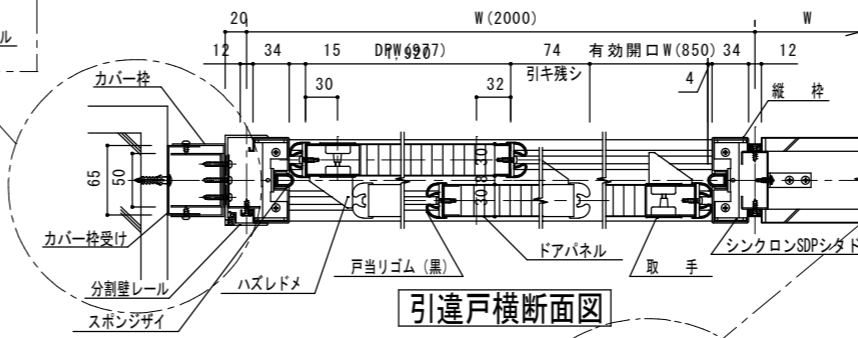
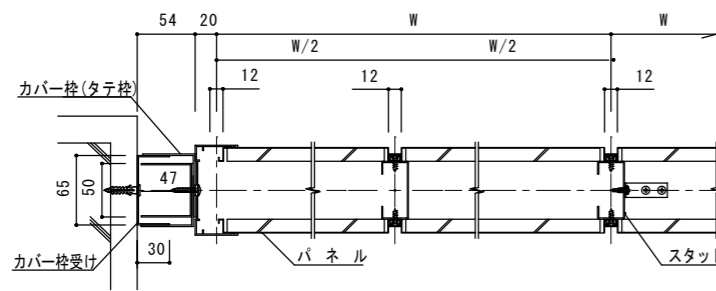
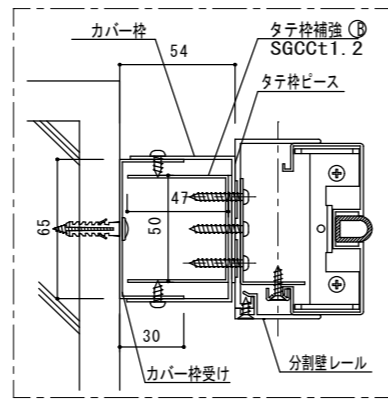
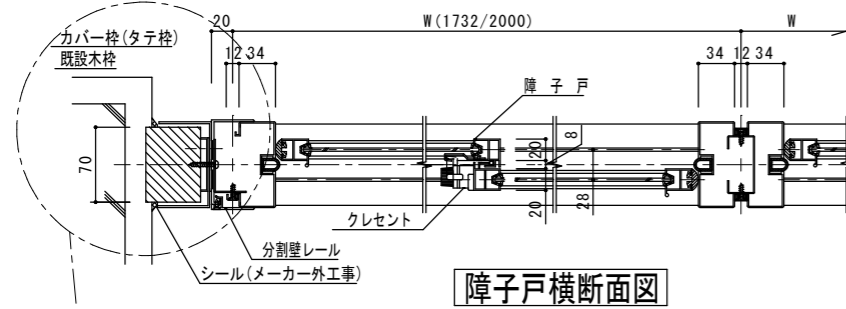
1階建具平面図・展開図2 1:50



2階建具平面図・展開図 1:50



PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 建具平面図・展開図			SCALE 1:50
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2020.10.31
			DRAWING NO. A-9



マド・ガラリ断面図

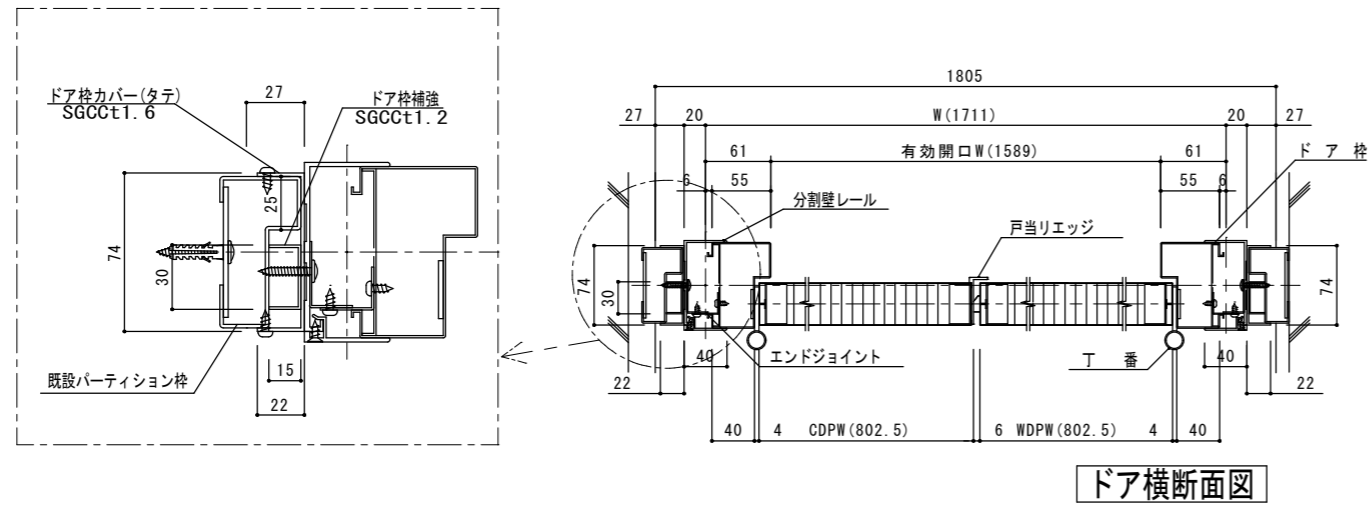
障子戸縦断面図 (配管あり)

障子戸縦断面図

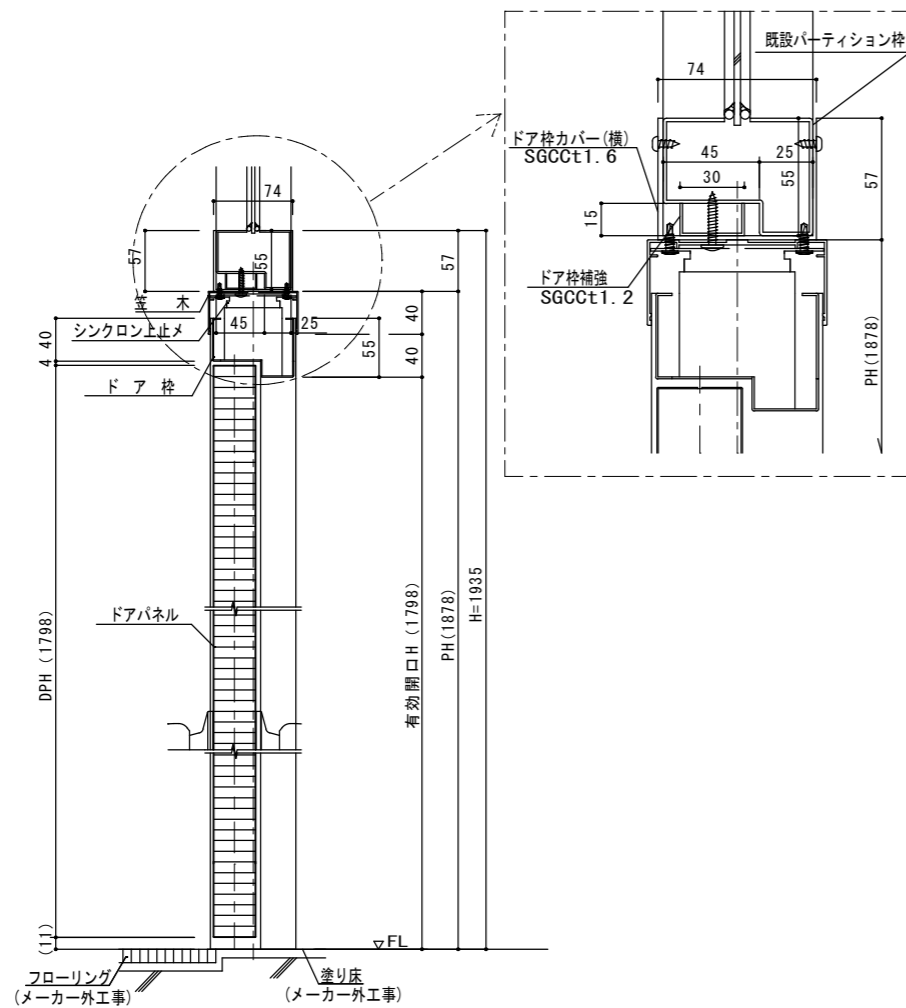
引違戸縦断面図

マド・ガラリ断面図

PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事		PROJECT NO.	
DRAWING 建具詳細図		SCALE 1:5	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2020.10.31
			DRAWING NO. A-10



ドア横断面図



ドア縦断面図

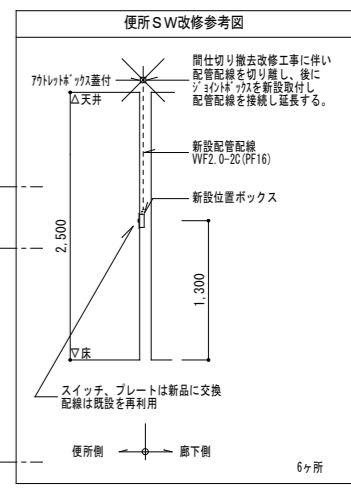
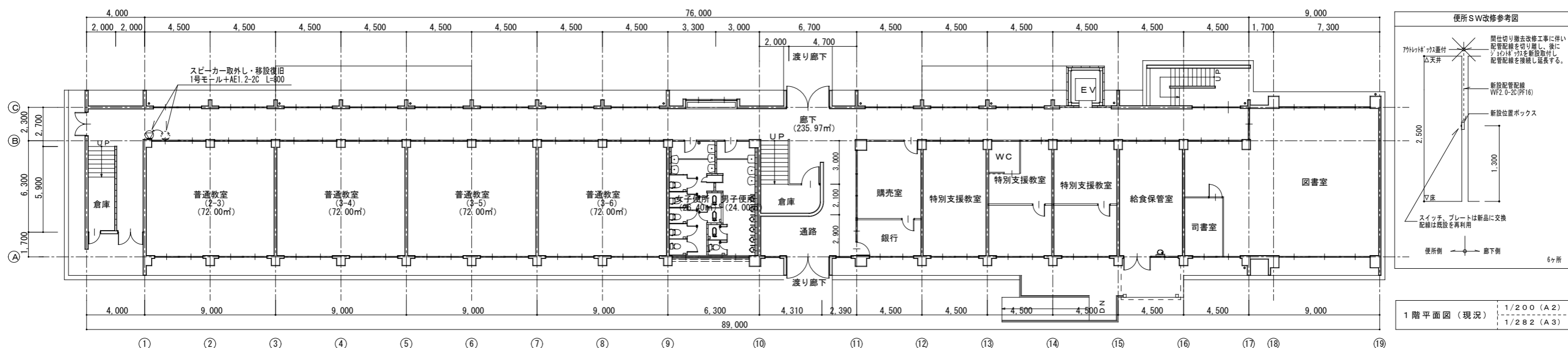
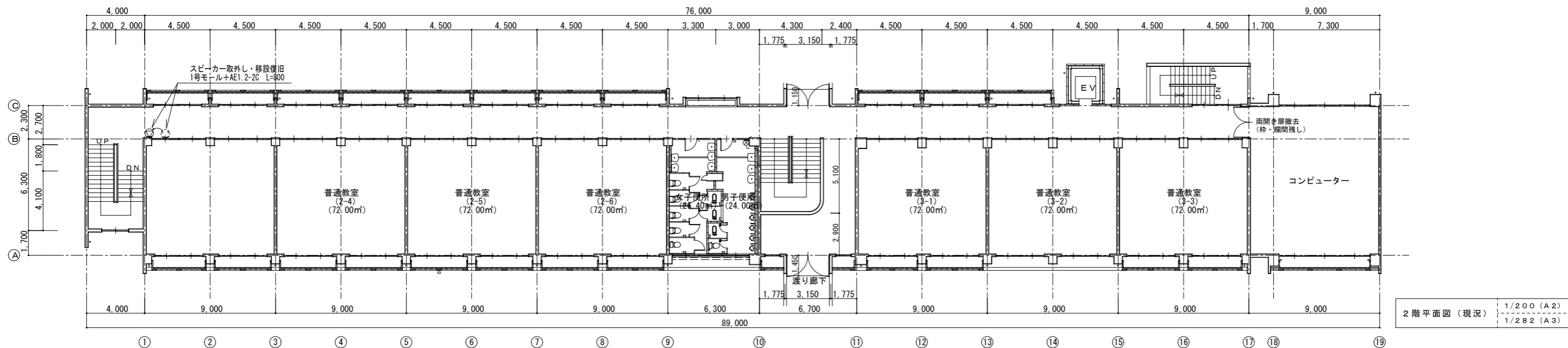
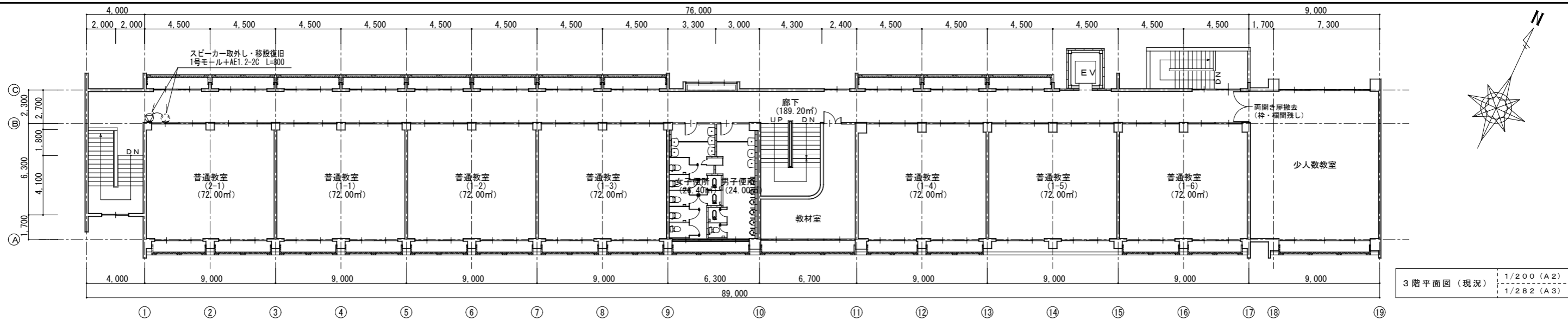
スチールパーティション一覧表

ドアパネル関係	表面材	溶融亜鉛メッキ鋼板 (SGCC) t0.5/t0.6 塗装仕上 モシクハ カラー鋼板 (CGCC) t0.5 塗装仕上
	充填材	ペーパーコア
	ドアエッジ	アルミニウム合金押出形材 (A6063S-T5) 塗装仕上
金物	ロック	ステンレス製
	丁番	ステンレス2丁番
部材関係	笠木	外笠木: アルミニウム合金押出形材 (A6063S-T5) 塗装仕上
	スタッド	溶融亜鉛メッキ鋼板 (SGCC) t1.0
塗装		メラミン樹脂焼付塗料 モシクハ ポリエステル樹脂焼付塗料
特記		コマニー (株) SW-同等品

不燃スクールパーティション「高耐震仕様」一覧表

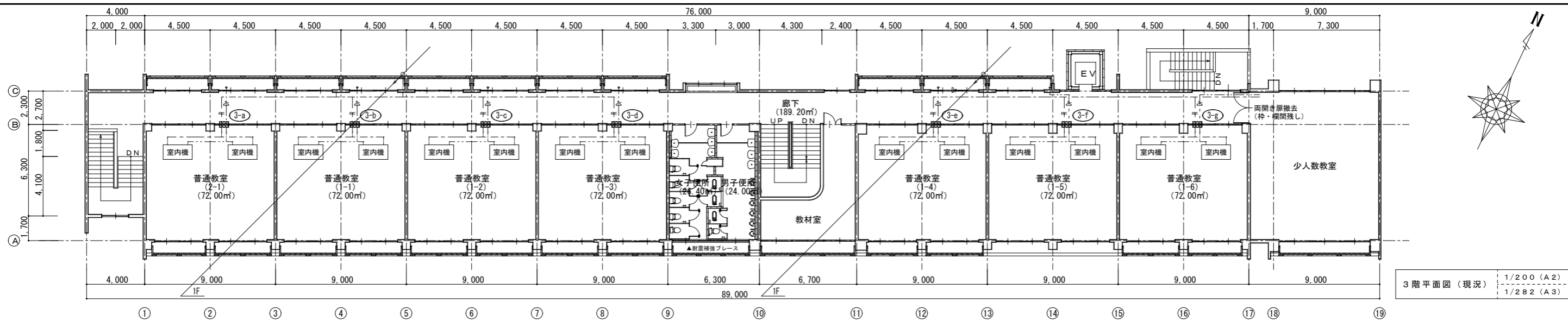
パネル	表面材	カラー鋼板 (SGCC) t0.5mm焼付塗装
	裏打材	石こうボードt12.5
枠	枠材	7系アルミニウム合金押出形材 焼付塗装
	障子戸	7系アルミニウム合金押出形材 7系アルミワリ仕上
ドアパネル	表面材	カラー鋼板 (SGCC) t0.5mm焼付塗装
	充填材	ペーパーコア
	エッジ	7系アルミニウム合金押出形材 焼付塗装
天井レール (内笠木仕様)		溶融亜鉛めっき鋼板 (SGCC) t0.8mm焼付塗装
巾木・床レール		冷間圧延鋼板 (SPCC) t0.8mm焼付塗装
金物	ロック	引違戸錠
備考		溶接レス工法後付仕様/引違戸外れ止め対策仕様
特記		コマニー (株) SPart-シンクロン同等品 「動的層間変形角面内方向1/40」インナージョイント (耐震型) 仕様

PROJECT		PROJECT NO.	
緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事			
DRAWING		SCALE	
建具詳細図 2		1:5	
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
			'2020.10.31
			DRAWING NO.
			A-11

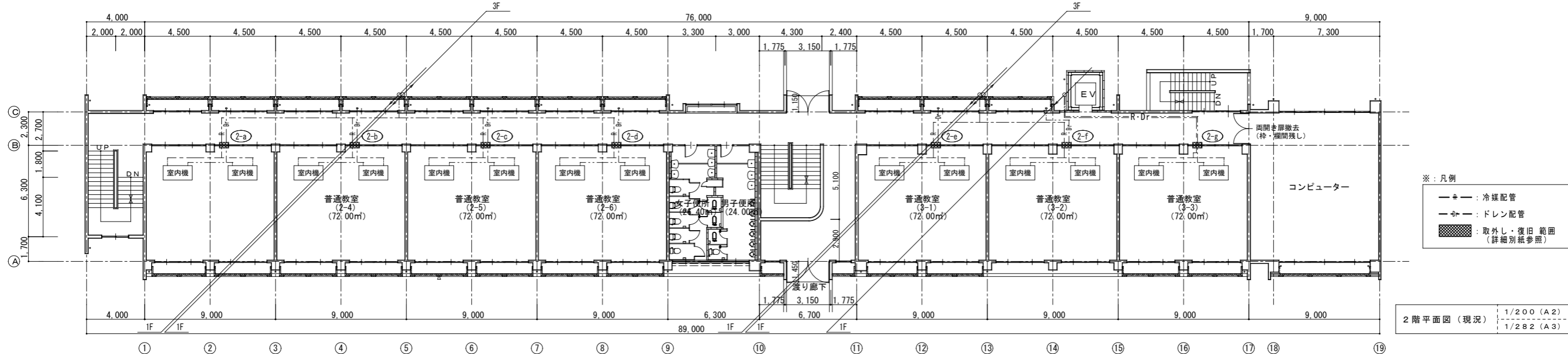


【工事概要】間仕切り改修に伴う空調配管配線・電気配管配線等の部分脱着工事
上記工事に関する付帯材工を見込む事。

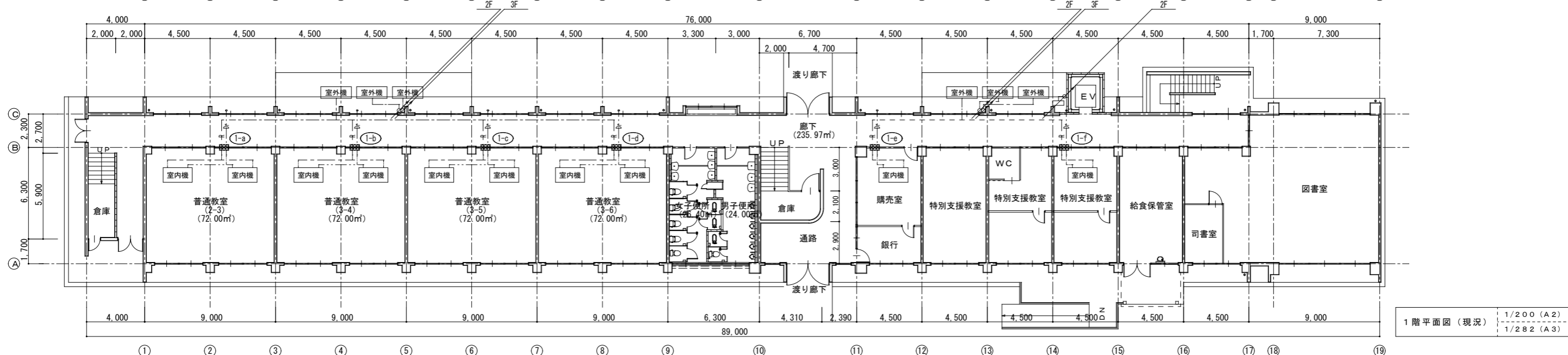
PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 平面図 (現状)			SCALE 1:200
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2020.10.31
			DRAWING NO. E-1



3階平面図 (現況) 1/200 (A2)
1/282 (A3)



2階平面図 (現況) 1/200 (A2)
1/282 (A3)

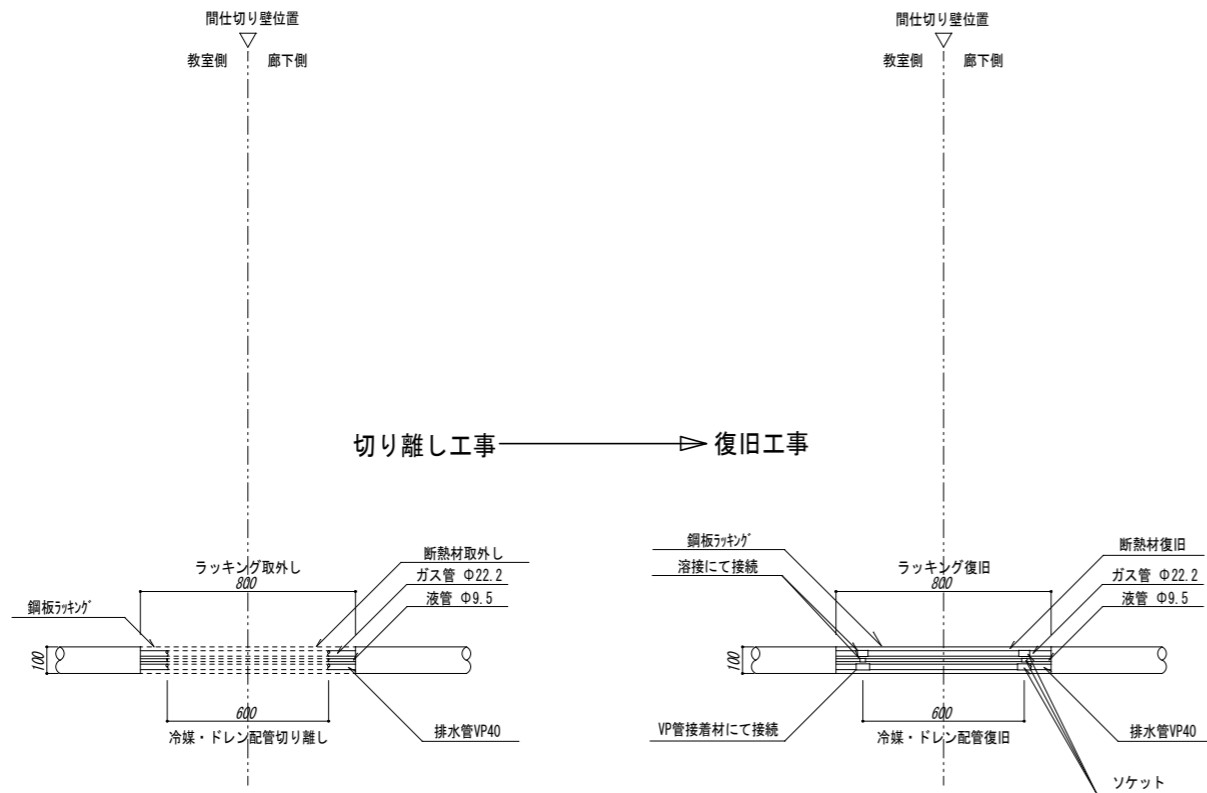


1階平面図 (現況) 1/200 (A2)
1/282 (A3)

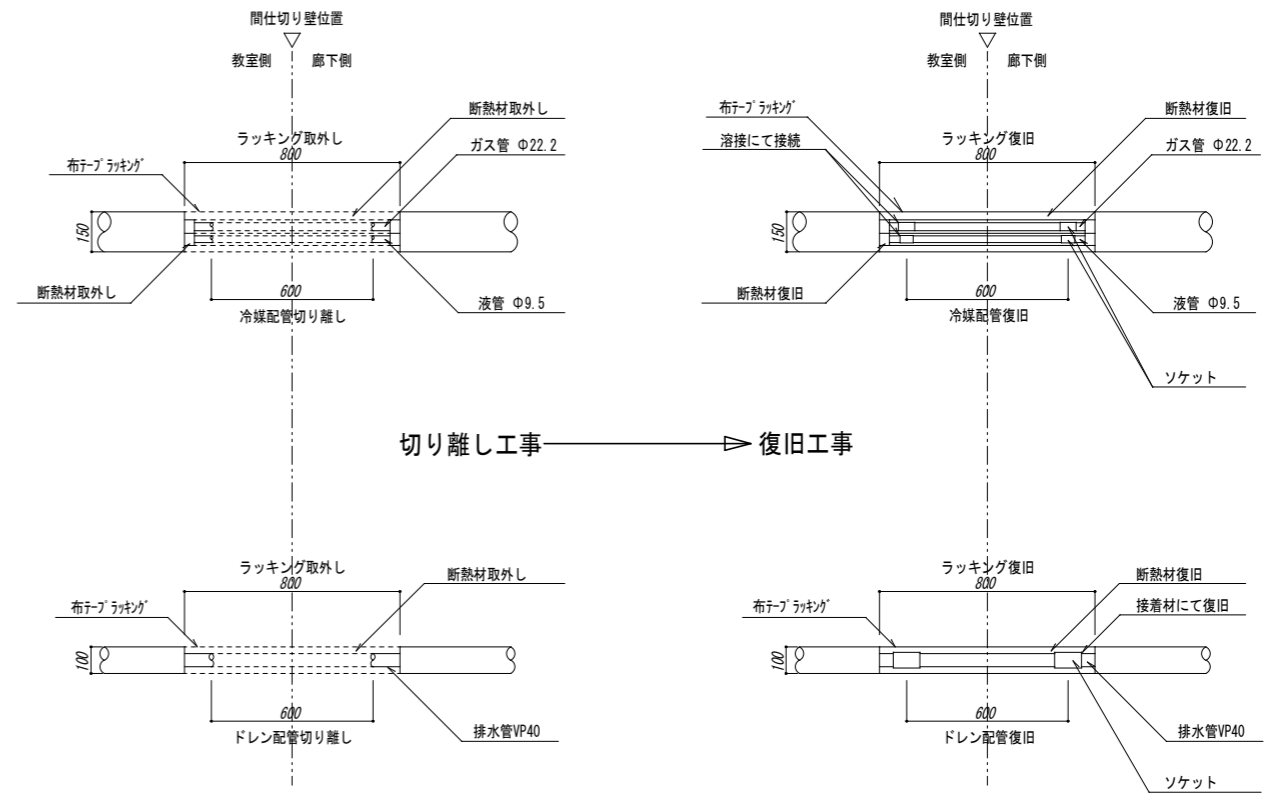
- ※：凡例
- ：冷媒配管
 - カ—：ドレン配管
 - ：取外し・復旧範囲 (詳細別紙参照)

【工事概要】間仕切り改修に伴う空調配管配線・電気配管配線等の部分脱着工事
上記工事に関する付帯材工を見込む事。

PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事			PROJECT NO.
DRAWING 平面図 (現況)			SCALE 1:200
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE '2020 .10. 31
			DRAWING NO. M-1



※：参考-(1)
 (2-g) ⇒ 2階 1ヶ所



※：参考-(2)
 (3-a) (3-b) (3-c) (3-d) (3-e) (3-f) (3-g) ⇒ 3階 7ヶ所
 (2-a) (2-b) (2-c) (2-d) (2-e) (2-f) (2-g) ⇒ 2階 7ヶ所
 (1-a) (1-b) (1-c) (1-d) (1-e) (1-f) ⇒ 1階 6ヶ所

【工事概要】 間仕切り改修に伴う空調配管配線・電気配管配線等の部分脱着工事
 上記工事に関する付帯材工を見込む事。

【注】
 ※：空調配管等取外し前に冷媒ガスを回収し配管等復旧完了後真空引きを施し配管の正常を確認し冷媒ガスを戻し保温材ラッキング等の復旧工事を行う。(冷媒ガス回収時数量を確認して置き同量を戻す事)
 ※：ガスの損失分及び付帯工事の材工を見込む事。
 ※：撤去部材を再使用しソケット・ラッキング仕上げ材等付帯する部材は新品を使用する。

PROJECT 緑ヶ丘中学校教室棟内部建具改修工事		PROJECT NO.
DRAWING 空調配管改修詳細参考図		SCALE non
APPROVED	CHECKED	DRAWN
		DATE '2020 .10 . 31
		DRAWING NO. M- 2